

## 令和6年度(2024年度) 1学期始業式

411。これは、入学してくる1年生を入れた、生徒・職員合わせた数です。今日ここに、1年後の輝かしい未来へ向けて第三中学校という大きな船が、出航します。

今年の第三中学校という船では、「笑顔・前向き・感謝・尊重」の4つの言葉を前面に掲げ、何回でもトライ、その結果エラーはやむを得ない、失敗は成功への花道だ、ピンチこそチャンスだという、一人一人の可能性を前向きにとらえ大切にしていきます。

笑顔、それは優しさであり心の余裕。校歌2番にもありますね。「微笑み交わす師よ友よ」です。前向き、それは困難を乗り越える力でもあり、ピンチをチャンスに変え、ゴールを目指す魔法の言葉。感謝、それは思いやりでありおかげさまでということ。尊重、それは自分も他者も大切な存在だということであり、自己の人間力を広げるもの。

この4つの言葉を胸に、この一年間、新しい学級での新しい友だち、新しい担任・新しい教科担当・新しい部活動の先生たち、もちろん継続してお世話になる先生達と「うきうき・ドキドキ・ワクワク」が、よい意味で一年を通して続き、皆さんがこれまで蓄えた力を発揮したり、さらに力を蓄えたりできるような船の旅が送れることを私は切に願っています。

結びに、生徒の皆さん・先生・お家の方・地域の方たちで協力し合い、笑顔・前向き・感謝・尊重というお土産がいっぱいの、第三中学校という船に乗ってよかったと言えるようにしていきましょう。私は、船長として、校長として、応援団長として全ての皆さんの応援とサポートをし続けます。

全員で第三中学校をさらに前に進ませましょう。終わります。